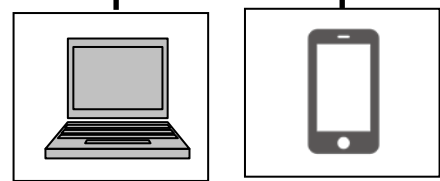
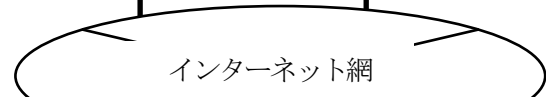


概要

本ソフトウェアは、OSNETネットワーク内の水位計・雨量計・カメラの記録データを遠隔地より自動観測して、その情報をホームページ化しWEBへ自動アップロードするソフトウェアです。ホームページは設定ウィザードに従って設定するだけで自動作成し、WEBサーバーへアップロードできます。さらに、自動観測のたびに各ページをWEBサーバーへ自動アップロードしてホームページを更新するため、どこからでもインターネットブラウザで最新の現場状態を閲覧可能です。

観測システム構成例



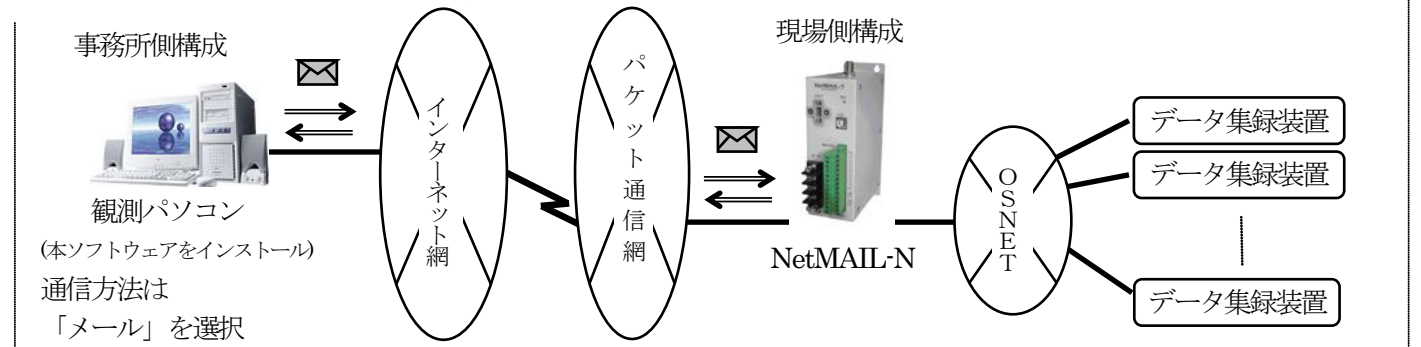
パソコンやスマートフォンのブラウザでホームページを閲覧

ホームページを自動アップロード

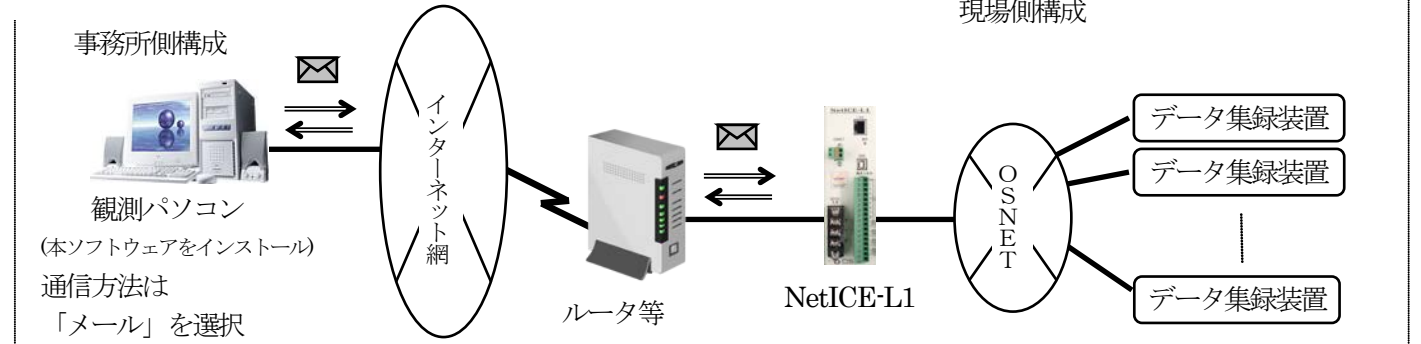
特徴

- ・安価なランニングコスト
ホームページ領域はお客様が運営するため、安価なランニングコストでWEBでの閲覧が可能です。ホームページ領域としてはサーバーを保有していなくても、レンタルサーバー等を利用することが可能です。
- ・ホームページの自動作成機能
ホームページはウィザードに従って入力するだけで自動作成されます。HTML等の知識は必要ありません。
- ・ホームページの自動アップロード
ホームページの公開設定をした現場は、観測を行うたびにカメラ画像、機器の最新グラフページ、および、各機器の値一覧のCSVファイルをWEBサーバーへ自動アップロードし、ホームページを更新します。
- ・自由な設定変更
観測を行うパソコン及び本ソフトウェアをお客様が運営するため、お客様自身が現場の機器構成、観測設定、アップロードの停止・再開などを自由に変更することが可能です。

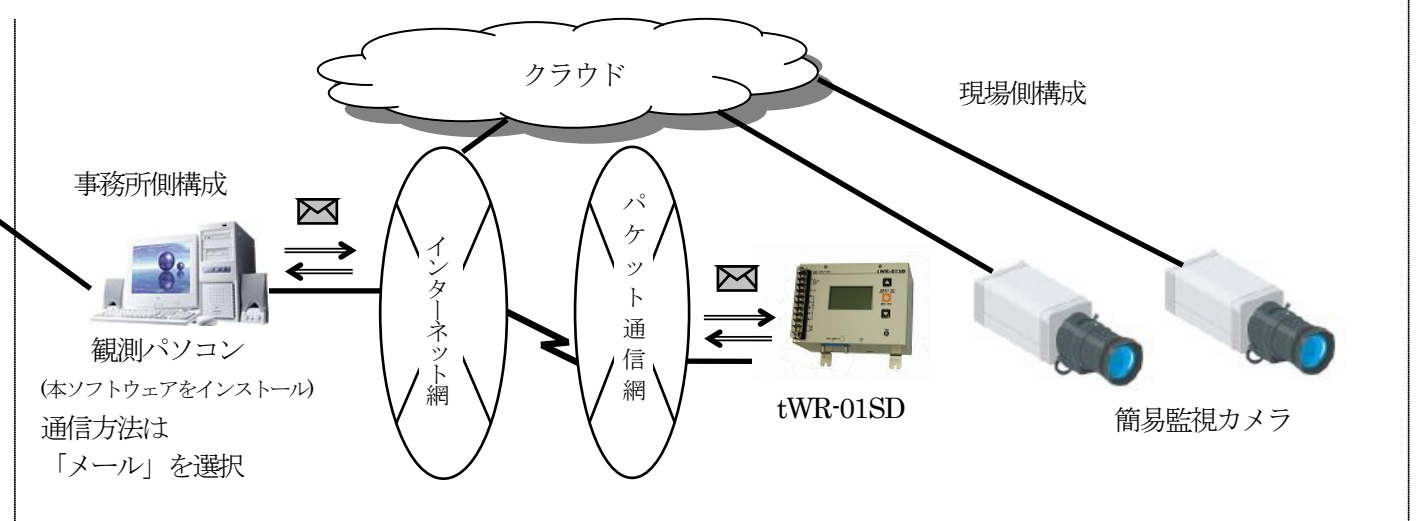
●パケット通信機 NetMAIL-N を使って観測する



●イーサネット通信機 NetICE-L1 を使って観測する



●ため池観測装置 tWR-01SD を使って観測する



●簡易監視カメラのみを使って観測する

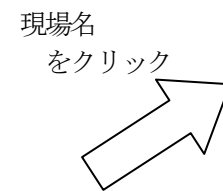
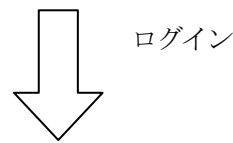


ホームページ画面構成

ホームページは設定ウィザードに従って設定するだけで自動作成されるため、HTML等の知識は必要ありません。
 認証ページ、問合せ先ページ、現場の配置図ページの設置・内容等もカスタマイズできます。



ログインIDとパスワードによる認証を設定し、閲覧者を制限できます。



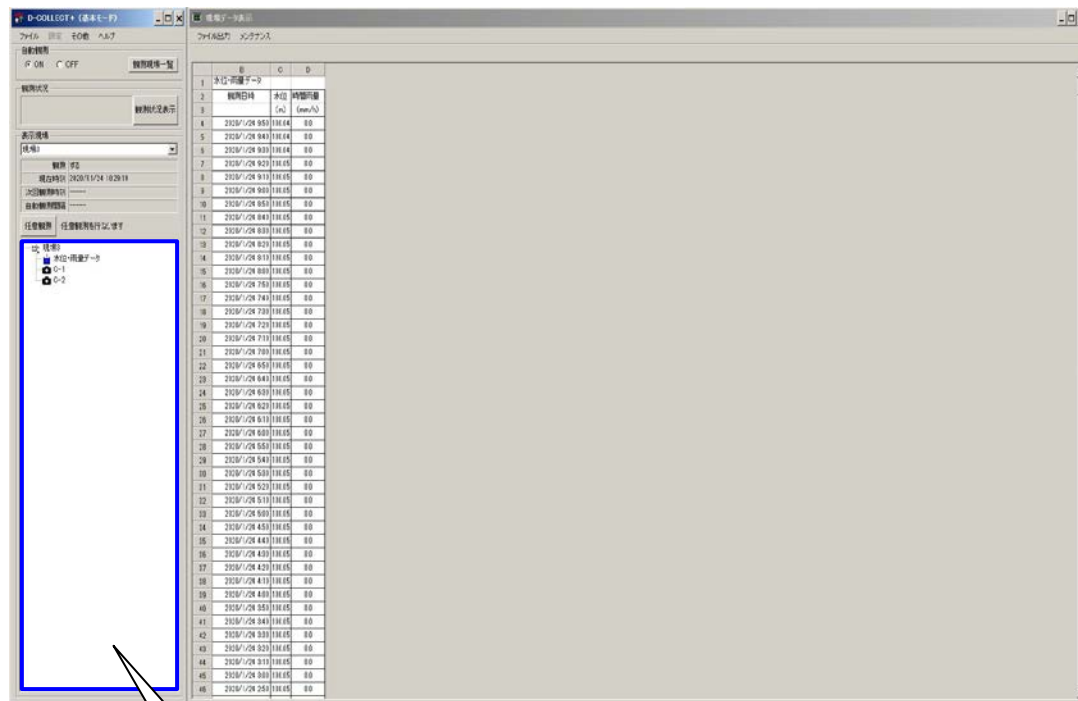
現場の一覧ページです。現場名をクリックすると、その現場の詳細ページへ飛びます。
 その他、最新カメラ画像の表示や値一覧 CSV ファイルのダウンロードの操作を行えます。
 また、問い合わせ先ページを設置した場合はそのリンクも表示されます。



現場詳細ページではグラフやカメラ画像の表示期間の切り替え、値一覧 CSV ファイルのダウンロード等の操作が行えます。

観測パソコン画面構成

機器の「値一覧」画面



現場データ表示

B	C	D
1	水位・雨量データ	
2	観測日時	水位 時間雨量
3		(m) (mm/h)
4	2020/1/24 9:50	100.04 0.0
5	2020/1/24 9:40	100.04 0.0
6	2020/1/24 9:30	100.04 0.0
7	2020/1/24 9:20	100.05 0.0
8	2020/1/24 9:10	100.05 0.0
9	2020/1/24 9:00	100.05 0.0
10	2020/1/24 8:50	100.05 0.0
11	2020/1/24 8:40	100.05 0.0
12	2020/1/24 8:30	100.05 0.0
13	2020/1/24 8:20	100.05 0.0
14	2020/1/24 8:10	100.05 0.0
15	2020/1/24 8:00	100.05 0.0
16	2020/1/24 7:50	100.05 0.0
17	2020/1/24 7:40	100.05 0.0
18	2020/1/24 7:30	100.05 0.0
19	2020/1/24 7:20	100.05 0.0
20	2020/1/24 7:10	100.05 0.0
21	2020/1/24 7:00	100.05 0.0
22	2020/1/24 6:50	100.05 0.0
23	2020/1/24 6:40	100.05 0.0
24	2020/1/24 6:30	100.05 0.0
25	2020/1/24 6:20	100.05 0.0
26	2020/1/24 6:10	100.05 0.0
27	2020/1/24 6:00	100.05 0.0
28	2020/1/24 5:50	100.05 0.0
29	2020/1/24 5:40	100.05 0.0
30	2020/1/24 5:30	100.05 0.0
31	2020/1/24 5:20	100.05 0.0
32	2020/1/24 5:10	100.05 0.0
33	2020/1/24 5:00	100.05 0.0
34	2020/1/24 4:50	100.05 0.0
35	2020/1/24 4:40	100.05 0.0
36	2020/1/24 4:30	100.05 0.0
37	2020/1/24 4:20	100.05 0.0
38	2020/1/24 4:10	100.05 0.0
39	2020/1/24 4:00	100.05 0.0
40	2020/1/24 3:50	100.05 0.0
41	2020/1/24 3:40	100.05 0.0
42	2020/1/24 3:30	100.05 0.0
43	2020/1/24 3:20	100.05 0.0
44	2020/1/24 3:10	100.05 0.0
45	2020/1/24 3:00	100.05 0.0

取得している観測データを一覧表示します。
表示項目は機種ごとに異なります。

ツリー表示：
表示現場の機器をツリーで表示します。



ツリーで
機器をクリック

ツリーで『簡易監視カメラ』をクリック

機器の「カメラ画像」画面



監視カメラの撮影画像を表示します。
機器『監視簡易カメラ』専用の画面です。

主な機能

観測機能

本ソフトウェアは OSNET ネットワークの水位計・雨量計・カメラの記録データを、現場または遠隔地より設定した自動観測間隔で自動観測できます。また、任意観測ボタンを押すとその時の観測値を取得します。観測現場は最大 50 現場まで登録可能、データ集録装置は各現場に最大 5 機器まで登録可能です。自動観測間隔は 10 分・20 分・30 分・1 時間・2 時間・3 時間・6 時間・12 時間・1 日から選択できます。

※観測にかかる時間は、PC の性能、通信手段、回線状態、水位計・雨量計・カメラの数等により変動します。

カメラ表示機能

本ソフトウェアは簡易監視カメラ表示機能を備えており、現場登録に簡易監視カメラを追加することで現地に設置したカメラから送られる画像を表示することができます。

ホームページ公開機能

本ソフトウェアはホームページ公開機能を備えており、ホームページ設定を行うことでホームページを自動作成し、WEB サーバーへアップロードできます。

自動アップロード機能

自動観測・任意観測を行うたびにカメラ画像やグラフ、および、各機器の値一覧 CSV ファイルを WEB サーバーへ自動アップロードしてホームページを更新します。したがって、どこからでもインターネットブラウザで最新の現場状態を閲覧可能です。

WEB コンテンツ

認証ページ

ログイン ID とパスワードを設定し閲覧を制限することが可能です。

現場一覧ページ

最新データと最新画像、CSV ダウンロードを一覧形式で表示します。

現場詳細ページ

その現場のグラフやカメラ画像を表示します。指定期間のデータ表示が可能です。

グラフ表示

機種	表示グラフ
ため池観測装置 tWR-01SD	水位、時間雨量

※各グラフの表示・非表示を設定することが可能です。

カメラ画像表示

簡易監視カメラ

※カメラ画像の表示・非表示を設定することが可能です。

外部ソフトとの連携

本ソフトウェアは水位計・雨量計の記録データを取得し保存しています。記録データは弊社製ソフトウェア「DAM-HAZARD」で処理し、ため池の貯水位上昇予測のリアルタイム解析を行うことができます。

動作環境

コンピュータ本体

WindowsVista、Windows7、Windows2008ServerR1、Windows 2008 Server R2、Windows 2012 Server R2、Windows8、Windows8.1、Windows 10 Pro が正常に動作するコンピュータ。

※Windows8、Windows8.1 ではデスクトップ画面で動作するデスクトップアプリとして使用できます。

※Windows 10 Home は非推奨です。Windows 10 Pro 以上のエディションを推奨します。

ソフト

.NET Framework 3.5。 ヘルプファイルの表示には Adobe Acrobat Reader が必要です。

メモリ

○最小メモリ容量：1GB 以上

○推奨メモリ容量：2GB 以上

※現場数・機器構成が多いほど、必要メモリは多くなります。

※必要メモリはシステム環境により異なる場合があるためご注意ください。

ハードディスク

1G 以上の空き容量。

ディスプレイ

1024×768 ドット以上の解像度。

メール環境 (メール接続をする場合)

OSNET パケット通信機「NetMAIL-N」、ため池観測装置「tWR-01SD」または OSNET イーサネット通信機「NetICE-L1」を使ってメール観測をする場合、観測メールを受信するためにメール環境が必要です。本ソフトウェアでは以下の送受信プロトコルのメールサーバーに対応しています。

- ・POP/SMTP (SSL にも対応)
- ・IMAP4/SMTP (SSL にも対応)
- ・HTTP (HTTPS にも対応)

※HTTP 通信のご利用には HTTP 通信専用アカウント (利用料無料) の申込が必要ですので、ご希望の場合は、弊社営業までお問合せください。

WEB サーバーの必要要件 (ホームページ公開機能を使用する場合)

ホームページ公開機能を使用するには、下記の要件を満たす WEB サーバーが必要です。サーバーを保有していない場合でも、レンタルサーバー等をご利用いただけます。

- ・アップロード先のディレクトリ配下が独自 PHP (Version7.4) で動作可能であること
- ・WEB サーバーのアップロード先ディレクトリへ FTP アクセスが可能であること
- ・十分な空き容量があること

※WEB サーバーによっては、ディレクトリまたはファイルへのアクセス権限や PHP の動作ルールなどに独自の制限を設定している場合もあります。詳細は WEB サーバーの管理者にお問い合わせください。

※PHP モジュール対応バージョンは 7.4 です。その他バージョンでの動作は保障いたしかねます。

ホームページに必要な容量は、現場・機器の構成によって変わります。

例) データ量の少ない tWR-01SD が 1 台の現場構成なら約 10MB

データ量の多い簡易監視カメラが 1 台で観測間隔が 1 時間なら約 226MB、10 分なら 1.3GB

簡易監視カメラが 1 台 (自動観測間隔：10 分、サーバー保存日数：30 日の場合)

10MB + 300KB × 6 × 24 × 30 日 × 1 台 = 1.3GB

ブラウザ環境 (ホームページ公開機能を使用する場合)

本ソフトウェアで作成したホームページの閲覧には、下記ブラウザを推奨します。

- ・Internet Explorer 11 以降、または Google Chrome 79.0 以降